

科目名	1・2年草	科目番号	花-1
担当教員	小林弥生	科目区分	専門教育科目
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	10月
単位数	1	必須・選択の別	必須
授業目標	主要切り花の生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。		
授業概要	1・2年草の基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく開花調節等の栽培管理方法等について講義する。		
授 業 計 画	第1時限	1・2年草の種類と品種の特徴について	
	第2時限		
	第3時限	1・2年草の特性と開花習性について	
	第4時限		
	第5時限	1・2年草の栽培管理について	
	第6時限		
	第7時限	1・2年草の作型と生産のポイントについて、テスト	
	第8時限		
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布		
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト、レポート等		
その他			

科目名	宿根草 I (キク)		科目番号	花-2
担当教員	森田知子	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	6~7月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	花き生産の基本的な知識と、代表的な切花の実際について専門知識を習得を目指す。			
授業概要	宿根草(キク)の基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく開花調節等の栽培管理方法等について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	キクの種類と品種の特徴について		
	第2時限			
	第3時限	キクの特性と開花習性について		
	第4時限			
	第5時限	キクの栽培管理について		
	第6時限			
	第7時限	キクの作型と生産のポイントについて、テスト		
	第8時限			
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布			
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト、レポート等			
その他				

科目名	宿根草Ⅱ(カーネーション)		科目番号	花-3
担当教員	浜田佳代子	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	11~12月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	主要切り花の生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。			
授業概要	カーネーションの基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく栽培管理方法等について講義する。			
授業計画	第1時限	カーネーションの種類と品種の特徴について		
	第2時限			
	第3時限	カーネーションの特性と開花習性について		
	第4時限			
	第5時限	カーネーションの栽培管理について		
	第6時限			
	第7時限	カーネーションの作型と生産のポイントについて、テスト		
	第8時限			
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布			
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト、レポート等			
その他				

科目名	球根類	科目番号	花-4
担当教員	今出来光志	科目区分	専門教育科目
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	11～12月
単位数	1	必須・選択の別	必須
授業目標	主要球根類の生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。		
授業概要	球根類の基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく栽培管理方法等について講義する。		
授 業 計 画	第1時限	球根類の種類と品種の特徴について	
	第2時限		
	第3時限	球根類の特性と開花習性について	
	第4時限		
	第5時限	球根類の栽培管理について	
	第6時限		
	第7時限	球根類の作型と生産のポイントについて、テスト	
	第8時限		
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布		
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト等		
その他			

科目名	鉢花栽培		科目番号	花-5
担当教員	村上一男	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	11月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	主要鉢花の生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。			
授業概要	鉢物類の基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく栽培管理方法等について講義する。			
授業計画	第1時限	鉢花の種類と品種の特徴について		
	第2時限			
	第3時限	鉢花の特性と開花習性について		
	第4時限			
	第5時限	鉢花の栽培管理について		
	第6時限			
	第7時限	鉢花の作型と生産のポイントについて、テスト		
	第8時限			
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布			
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト等			
その他				

科目名		フラワーアレンジ		科目番号	花-6
担当教員		白川里砂(花友)		科目区分	専門教育科目
対象学年、コース		1学年 花き園芸コース		開講時期	12~3月
単位数		2		必須・選択の別	必須
授業目標		フラワーアレンジを通じて花きの特性を知り、生産者の目線からだけでなく、消費者の目線から、花きの生産拡大及び消費拡大に意欲的な学生を育成する。			
授業概要		旬の花材を用いて季節にあったフラワーアレンジを作成する。			
授 業 計 画	第1時限	実習			
	第2時限				
	第3時限	実習			
	第4時限				
	第5時限	実習			
	第6時限				
	第7時限	実習			
	第8時限				
	第9時限	実習			
	第10時限				
	第11時限	実習			
	第12時限				
	第13時限	実習			
	第14時限				
	第15時限	実習			
	第16時限				
テキスト、参考書					
成績評価法		出席状況や受講態度等で判断			
その他					

科目名	花き養液栽培		科目番号	花-7
担当教員	伊藤博紀	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 野菜園芸・花き園芸コース	開講時期	5～6月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	養液栽培施設の栽培方式や培地の種類と特徴、施設内環境の制御について、基礎知識を理解する。			
授業概要	養液栽培の主要システムの基本構造と特徴、適用作物と栽培法、培養液の計算方法、生理障害とその対策などについて講義する。			
授 業 計 画	第1時限	養液栽培の歴史と現状		
	第2時限	培地の種類・特性		
	第3時限	養液栽培の主要方式の特徴と栽培法		
	第4時限	培養液の調整・管理		
	第5時限	培養液管理装置の種類と仕組み		
	第6時限	培地・培養液のリサイクル		
	第7時限	養液栽培で発生しやすい生理障害・病害虫とその対策		
	第8時限	講義のまとめとテスト		
テキスト、参考書	養液栽培のすべて(誠文堂新光社)			
成績評価法	主に試験の成績により評価する			
その他				

科目名	花壇苗栽培		科目番号	花-8
担当教員	今出来光志	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	10～11月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	主要花壇苗の生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。			
授業概要	花壇苗の基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく栽培管理方法等について講義する。			
授業計画	第1時限	花壇苗の種類と品種の特徴について		
	第2時限			
	第3時限	花壇苗の特性と開花習性について		
	第4時限			
	第5時限	花壇苗の栽培管理について		
	第6時限			
	第7時限	花壇苗栽培の作型と生産のポイントについて、テスト		
	第8時限			
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(農文協、樋口春三編著) 適時補足資料配布			
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト等			
その他				

科目名	洋ラン		科目番号	花-9
担当教員	今出来光志	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 花き園芸コース	開講時期	7月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	洋ランの生理生態、栽培理論など専門知識を習得する。			
授業概要	洋ランの基礎知識、生育の特性と開花習性、それに基づく栽培管理方法等について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	洋ランの種類と品種の特徴について		
	第2時限			
	第3時限	洋ランの特性と開花習性について		
	第4時限			
	第5時限	洋ランの栽培管理について		
	第6時限			
	第7時限	洋ランの作型と生産のポイントについて、テスト		
	第8時限			
テキスト、参考書	草花栽培の基礎(樋口春三編著) 適時補足資料配布			
成績評価法	試験の成績に出席状況や受講態度を加味し評価、テスト等			
その他				

科目名	花き経営		科目番号	花-10
担当教員	濱口 政也	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 花き園芸コース	開講時期	6月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	花きにおける経営の現状と問題点を理解し、花き経営の目標やあり方について考える。			
授業概要	花き栽培の経営的な特徴や花き経営の実態及び問題点を講義する。併せて花き主要品目の経営計画を作成する。			
授 業 計 画	第1時限	香川県における花き栽培の現状と問題点および花き経営の概要について		
	第2時限			
	第3時限	花き経営計画の作成方法について		
	第4時限			
	第5時限	花き経営計画の作成		
	第6時限			
	第7時限	花き経営計画の作成		
	第8時限			
	第9時限	花き経営計画の作成		
	第10時限			
	第11時限	花き経営計画の作成と報告		
	第12時限			
テキスト、参考書	適時資料配布			
成績評価法	出席状況や受講態度、花き経営計画等で判断			
その他				

科目名	花き自主課題研修		科目番号	花-11
担当教員	濱口政也	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 花き園芸コース	開講時期	4～6月	
単位数	2	必須・選択の別	必須	
授業目標	花き栽培における課題を自分で選択、課題設定を行い、課題解決に向けたプロセスを検討し、最終的にプレゼンを行う。			
授業概要	自主的な学習中心で適時進捗状況を把握しながら、最終的にはパワーポイントまたは資料による発表を行う。			
授 業 計 画	第1時限	課題設定にかかる調査		
	第2時限			
	第3時限	課題設定及び課題解決に向けた計画作成		
	第4時限			
	第5時限	課題解決に向けた調査		
	第6時限			
	第7時限	課題解決に向けた調査		
	第8時限			
	第9時限	状況報告、討議		
	第10時限			
	第11時限	課題解決に向けた調査及び発表資料等作成		
	第12時限			
	第13時限	課題解決に向けた調査及び発表資料等作成		
	第14時限			
	第15時限	成果発表		
	第16時限			
テキスト、参考書	適時資料配布			
成績評価法	出席状況や受講態度、プレゼンテーション内容等によって判断			
その他				

科目名	花き演習		科目番号	花-12
担当教員	濱口政也、今出来光志	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 花き園芸コース	開講時期	6～2月	
単位数	1(2学年と併せて4)	必須・選択の別	必須	
授業目標	花き栽培における基本的な知識の習得と問題解決能力の向上を図る。			
授業概要	花き栽培に必要な基本的な知識について講義と現場学習を行う。			
授 業 計 画	第1時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第2時限	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	第3時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第4時限	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	第5時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第6時限	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	第7時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第8時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第9時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	第10時限	花き栽培の基本知識(現場学習)		
テキスト、参考書	適時資料配布			
成績評価法	出席状況や受講態度、レポートや小テスト等で判断			
その他				

科目名	花き演習		科目番号	花-13
担当教員	濱口政也、今出来光志	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 花き園芸コース	開講時期	9~12月	
単位数	3(1学年と併せて4)	必須・選択の別	必須	
授業目標	花き栽培における基本的な知識の習得と問題解決能力の向上を図る。			
授業概要	花き栽培に必要な基本的な知識について講義と現場学習を行う。			
授 業 計 画	第1時限	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	・	花き栽培の基本知識(講義、演習)		
	・	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	第24時限	花き栽培の基本知識(現場学習)		
	テキスト、参考書	適時資料配布		
成績評価法	出席状況や受講態度、レポートや小テスト等で判断			
その他				

科目名	農場実習		科目番号	花-14			
担当教員	濱口政也、今出来光志	科目区分	専門教育科目				
対象学年、コース	1年生 花き園芸コース	開講時期	通年				
単位数	10	必須・選択の別	必須				
授業目標	花き栽培の基本技術及び出荷調整技術について習得する。						
授業概要	施設及び露地での栽培や市場へのお荷調整を通じて技術の習得を図る。						
授業計画	第1時限	その時期に栽培している草花等の適期作業及び出荷調整作業					
	・						
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
・							
第232時限							
テキスト、参考書	適時資料配布						
成績評価法	農場実習実施要領の農場実習報告書により評価						
その他	休暇中の10日を含む						